



まだ誰も知らない安心を、ともに。

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1
www.aioinissaydowa.co.jp

ウェイトボックスと資本業務提携を締結

2023年3月31日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）は、企業のカーボンニュートラル実現に向けた取り組み支援を目的として、株式会社ウェイトボックスと、本日、資本業務提携契約を締結しましたので、お知らせします。

1. 背景

カーボンニュートラルに向けた取り組みが加速する中、パリ協定やSDGsの採択など、世界的に環境問題への取り組みが求められています。また、日本国内でも脱炭素社会の実現に向け、再生可能エネルギーへの切り替えや省エネ対策によるCO₂削減などの取り組みがますます重要視されています。

当社とウェイトボックスは、国際ルールに則った企業のCO₂排出量の算定や情報開示へ対応できる人材の育成を目指し、当社が事務局を担う、一般社団法人炭素会計アドバイザー協会^{※1}の運営を通じて、社会課題の解決の一助になるよう取り組んできました。

今般、両社は、当社が持つ幅広い顧客基盤やネットワークと、ウェイトボックスが持つ温室効果ガスに関する算定および開示支援や排出量の権利化支援等のノウハウを融合し、新たなビジネスモデルを開発・推進するため、資本業務提携を行うこととしました。

※1 2022年6月30日リリース：「一般社団法人 炭素会計アドバイザー協会」の設立について

https://www.aioinissaydowa.co.jp/corporate/about/news/pdf/2022/news_2022063001035.pdf

2. 資本業務提携の概要

(1) 出資内容

ウェイトボックスの発行済株式の一部をあいおいニッセイ同和損保が取得

(2) 業務提携内容

研究領域	・クレジット（環境価値）の算定・取引等に関する研究
	・トレーサビリティ ^{※2} の手法等に関する研究
	・VCM（自主的炭素市場） ^{※3} の取引状況に関する研究
	・排出量算定および権利化等に関連する補償等のリスク把握
実践領域	・カーボンニュートラルに関連する、新たな保険商品およびサービスの開発
	・直近の国際ルールの把握と顧客への最新情報の共同提供
	・業種、事業規模別等のカーボンニュートラル取り組みの支援
	・将来における排出権取引に関する協業

※2 トレーサビリティとは、物品の流通経路を生産段階から最終消費段階あるいは廃棄段階まで追跡が可能な状態

※3 企業や個人が削減した温室効果ガスの量を「炭素クレジット」として認証し、取引する民間主導の市場

3. 今後について

当社とウェイストボックスは、今般の資本業務提携を通じて協業体制のさらなる強化を図り、両社が保有する知見・ノウハウの相互活用などを通じて、地域社会や企業・団体のカーボンニュートラル実現に寄与する取り組みを検討していきます。

以上

<参考>

■ウェイストボックス社の概要

企業名	株式会社ウェイストボックス	代表取締役	鈴木 修一郎
URL	https://wastebox.net/	設立	2006年2月2日
所在地	愛知県名古屋市中区栄2-6-1 RT白川ビル2階		
事業内容	ウェイストボックス社は、企業のサプライチェーン温室効果ガス排出量の算定支援を行う企業です。また、削減しきれないCO2を植林やクリーンエネルギー事業への投資など他の場所での排出量・吸収量でオフセットするカーボンオフセット活動の支援も行っており、環境と経済の両立を通して、循環型社会及び脱炭素社会構築に貢献しています。		

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DXを通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取り組めます。

